

台湾（国立台湾海洋大学）「日本食品安全講座」  
～日本産食品の放射性物質に関する安全性確保～

開催のご案内

台湾において、東日本大震災における原発事故に伴う放射性物質による農畜水産物への影響等を理由に行われていた、日本産農林水産物・食品の輸入規制措置が、2025年11月21日に撤廃され、今後、水産物などの益々の輸出拡大が期待される所です。しかし、台湾においては、2018年の住民投票により、5県（福島、茨城、栃木、群馬、千葉）の輸入禁止措置が78%の賛成で継続されるなど、規制撤廃に至るまで約14年半の年月を要したことも考慮し、今後も引き続き日本産食品の安全性に関して台湾の皆様にご理解頂くことが重要であると考えます。

そこで、放射性物質に関する安全性に関するリスクコミュニケーションを目的とし、また、日本の原発事故による食品への影響とその後の対策・現状に関する情報を諸外国と共有する意義があると考え、台湾の大学において「日本における放射性物質に関する食品の安全性確保」をテーマとした日本食品安全講座の第2回を下記により開催することとなりました。

なお、本講座は第1回を2024年10月に国立高雄科技大学にて開催いたしました。

本講座へのご理解とご支援を賜りましたら幸甚に存じます。

記

1. 開催日時

2026年3月26日（水）15:00～16:30

2. 開催大学

国立台湾海洋大学

3. プログラム

講演 「日本における放射性物質に関する食品の安全性の確保について」

講師：一般社団法人 日本食品安全支援機構 理事長 平野 展代

4. 主催

台湾「日本食品安全講座」実行委員会

共同委員長

高階 恵美子（衆議院議員、元厚生労働副大臣、一般社団法人日本食品安全支援機構会長、

日本食品安全政策研究会会長、日本地域活性化政策研究会会長）

滝波 宏文（参議院議員、前農林水産副大臣）

5. 後援

国立台湾海洋大学、公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所、国立大学法人山口大学

6. 協賛

日本コミュニティサポート株式会社、一般社団法人日本未来基金、一般財団法人鎌足未来基金

7. 企画

日本地域活性化政策研究会事務局

以上

（ご連絡先）

台湾「日本食品安全講座」実行委員会事務局

一般社団法人日本食品安全支援機構

E-mail：food-safety@japan-group.or.jp